

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

令和 4年 8月 19日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社 関組
所 在 地	福井県越前市粟田部町6-26
代表者役職・氏名	代表取締役 渥美 宣夫
担当者連絡先	電話: 0778-43-1133 メール: sekigumi@sekigumi.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.sekigumi.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和25年4月に設立した総合建設業者であり、敦賀港をはじめとした福井県内の港において港湾工事や港湾荷役、サルベージ、曳船タグ作業など、長年にわたり蓄積してきた実績と万全の信頼を背景に、熟練の技術が絶対条件の業務に従事しています。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 □経済	次世代を担う子どもたちの学びを支援	<ul style="list-style-type: none">・継続的な職場見学・体験の受入（年間2校以上受入）2022年実績5校・継続的な子供達の文化・スポーツ活動の支援・継続的な交通安全活動の実施 年2回
□環境 □社会 ✓経済	社員のキャリアアップを支援	<ul style="list-style-type: none">・資格取得支援制度の活用 (計画に基づき施工管理技士の資格取得) (技能系(玉掛け・車両系)の資格取得)・階層別(若手・中堅・管理者)研修の実施 毎月1回いづれかの階層別研修を実施
✓環境 □社会 □経済	地域の誰もが安心安全で快適に暮らせる街づくりを目指す。	<ul style="list-style-type: none">・福井県との防災協定に沿った災害時における応急対策業務への取組。・福井港及び敦賀港の漂流物撤去等清掃活動年2回

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨社員就業規則に明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる										8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる				3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3															
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・業務において必要な資格取得費用等を支給。 ・階層別（若手・中堅・管理者）に研修を実施。			4	5.5			8	9									
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる			3					8										
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる												11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている									7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている							7.2 7.3					12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9			6.3				11.6	12.4							

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
15 16 17 18 19 20	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している									6.6							15	
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる									6.4								
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001を取得し、毎年環境目標を社内全体で共有している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している														12.6			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる									7.2					13			
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15	
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9									12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001を取得し、毎年品質目標を社内全体で共有している。									9							
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15		
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
25 26 27	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・本社を地元地域の災害避難所として指定しており、緊急時の災害備蓄用食料等を備えている。				4					9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・定期的に福井漁港や敦賀湾周辺の清掃活動に取組んでいる。 ・子供達の文化・スポーツ活動の応援。地元中学校グラウンドの土補充及び整備。 ・子供たちの見守り活動(交通安全活動)の実施。			4							11			14	15	17	
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している									8	9		11	12	13			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・経営理念を明文化している。 ・毎年品質目標と環境目標を掲げて社内共有しており、その中にSDGsへの積極的取り組みを明記している。									8	9						17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																	16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																	16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している												9	11	13.1			16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている										8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- 取組に関する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

(様式第4号)

令和5年9月29日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 福井県越前市粟田部町 6-26

名 称： 株式会社関組

代 表 者： 代表取締役 関 剛摩

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 □経済	次世代を担う子どもたちの学びを支援	・継続的な職場見学・体験の受入(年間2校以上受入) 2022年実績5校 ・継続的な子供達の文化・スポーツ活動の支援 ・継続的な交通安全活動の実施 年2回	・職場見学2校、インターン受入2校、大学への出前講座1件(100%) ・年間5件以上の広告協賛実施 ・5月、7月、9月の交通安全県民運動への参加。年3回実施
□環境 □社会 ✓経済	社員のキャリアアップを支援	・資格取得支援制度の活用 (計画に基づき施工管理技士の資格取得)(技能系(玉掛け・車両系)の資格取得) ・階層別(若手・中堅・管理者)研修の実施 毎月1回いづれかの階層別研修を実施	・資格取得支援制度利用件数 7件 ・毎月第1週金曜に若手研修、25日前後に外部コンサルタントの管理者研修を実施。
✓環境 □社会 □経済	地域の誰もが安心安全で快適に暮らせる街づくりを目指す。	・福井県との防災協定に沿った災害時における応急対策業務への取組。 ・福井港及び敦賀港の漂流物撤去等清掃活動 年2回	・令和4年8月に大雨被害を受けた福井県南越前町への応急対策対応。現在も災害復旧工事として福井県から受注。 ・福井港 11月、7月に清掃活動実施。 敦賀港は6月に実施。計3回

(様式第4号)

令和 6 年 8 月 23 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 福井県越前市粟田部町 6-26

名 称： 株式会社関組

代 表 者： 代表取締役 関 剛摩

登録年月日： 令和 4 年 9 月 21 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 □経済	次世代を担う子どもたちの学びを支援	・継続的な職場見学・体験の受入(年間 2 校以上受入) 2022 年実績 5 校 ・継続的な子供達の文化・スポーツ活動の支援 ・継続的な交通安全活動の実施 年 2 回	・職場見学 3 校、インターン受入 3 校、大学への出前講座 1 件(100%) ・年間 5 件以上の広告協賛実施 ・5 月、7 月、9 月の交通安全県民運動への参加。年 3 回実施
□環境 □社会 ✓経済	社員のキャリアアップを支援	・資格取得支援制度の活用 (計画に基づき施工管理技士の資格取得)(技能系(玉掛け・車両系)の資格取得) ・階層別(若手・中堅・管理者)研修の実施 毎月 1 回いづれかの階層別研修を実施	・資格取得支援制度利用件数 11 件 ・毎月第 1 週金曜に若手研修、25 日前後に外部コンサルタントの管理者研修を実施。
✓環境 □社会 □経済	地域の誰もが安心安全で快適に暮らせる街づくりを目指す。	・福井県との防災協定に沿った災害時における応急対策業務への取組。 ・福井港及び敦賀港の漂流物撤去等清掃活動 年 2 回	・令和 6 年 1 月の能登半島地震の災害支援活動を実施。現在も能登半島地震後の災害復旧工事対応。 ・福井港 11 月、7 月に清掃活動実施。 敦賀港は 6 月に実施。計 3 回

(様式第4号)

令和 7 年 8 月 27 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 福井県越前市粟田部町 6-26

名 称： 株式会社関組

代 表 者： 代表取締役 関 剛摩

登録年月日： 令和 4 年 9 月 21 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 □経済	次世代を担う子どもたちの学びを支援	・継続的な職場見学・体験の受入(年間 2 校以上受入) 2022 年実績 5 校 ・継続的な子供達の文化・スポーツ活動の支援 ・継続的な交通安全活動の実施 年 2 回	・職場見学・体験等 6 件受入 (2024 年度実績) ・年間 5 件以上の広告協賛実施 ・4 月、7 月、9 月の交通安全県民運動への参加。年 3 回実施
□環境 □社会 ✓経済	社員のキャリアアップを支援	・資格取得支援制度の活用 (計画に基づき施工管理技士の資格取得)(技能系(玉掛け・車両系)の資格取得) ・階層別(若手・中堅・管理者)研修の実施 毎月 1 回いづれかの階層別研修を実施	・資格取得支援制度利用件数 3 件 ・毎月第 1 週金曜に若手研修、25 日前後に外部コンサルタントの管理者研修を実施。外部コンサルタントの中堅社員研修を 2 月 3 月に実施。
✓環境 □社会 □経済	地域の誰もが安心安全で快適に暮らせる街づくりを目指す。	・福井県との防災協定に沿った災害時における応急対策業務への取組。 ・福井港及び敦賀港の漂流物撤去等清掃活動 年 2 回	・令和 6 年 1 月の能登半島地震の災害支援活動を実施。現在も能登半島地震後の災害復旧工事対応。 ・福井港 7 月、10 月に清掃活動実施。